

2022年5月15日くろしお出版オンラインセミナー
もう一度「教科書」について考えてみよう！
『日本語を教えるための教材研究入門』



日本語教科書の 「違い」を考える

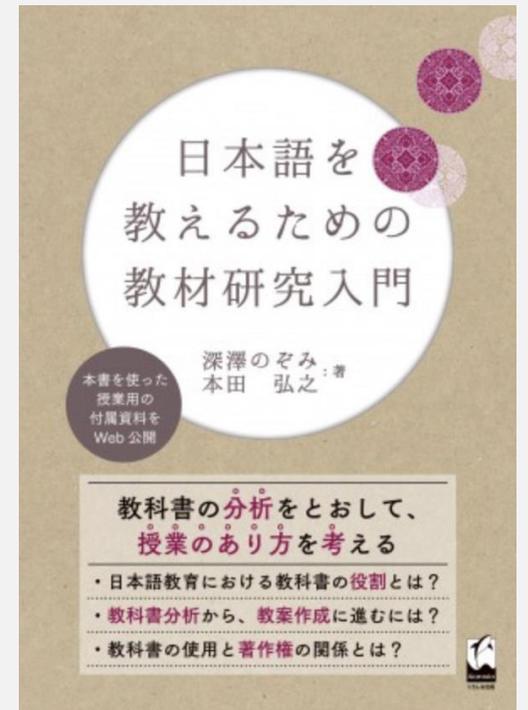
北陸先端科学技術大学院大学・教授

本田 弘之

日本語の教科書と他教科の教科書との 違いを考えてみよう

*理解のポイント

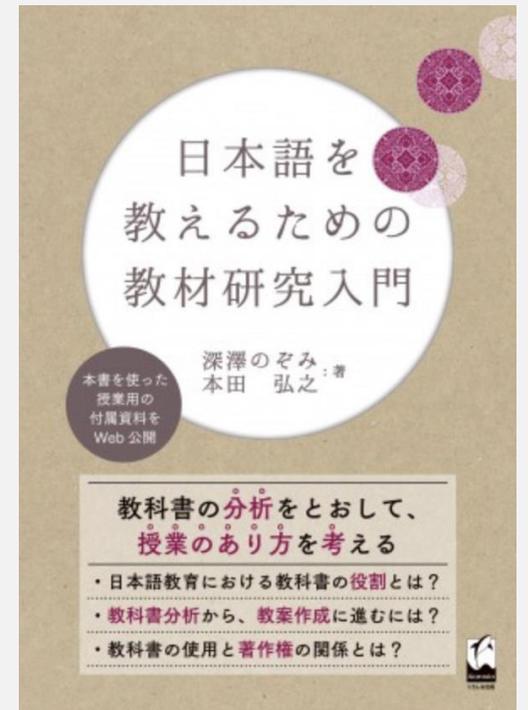
1. 母語話者教師は日本語を勉強したことがない
2. 母語話者教師にとって教科書とは何か
3. 学習者にとって日本語教科書とは何か
4. 学習順序、学習項目と教科書の関係



日本語の教科書と他教科の教科書との 違いを考えてみよう

「日本語教科書」＝外国語を学ぶための教科書は
ほかの科目の教科書と性質がまったく違います

では「日本語教科書」と「歴史」や「化学」の違いを考え
てみましょう



歴史や化学の教科書と日本語教科書の違い

第1の違い：

歴史の教科書は**全部おぼえる必要がある**
教科書に書いてあることが、試験に出題される



教科書を全部教えれば歴史教師の仕事（授業）は終わる
歴史の勉強の楽しさを伝えることが教師の大きな役割

歴史や化学の教科書と日本語教科書の違い

第1の違い：

日本語の教科書は**全部おぼえても意味がない**
教科書どおりに話をする日本人はいない



教科書を教えるだけでは、日本語の授業は終わらない
教科書で勉強したことを、どのように「使うか」教える必要

教科書の文例は、そのままでは「使えない」

ある教科書の第1課の文例

1. これはコーヒーですか。
...はい、そうです。
2. それは本ですか。
...いいえ、これはノートです。
3. それは、何ですか。
...パソコンです。



教科書の文例をどのように使うか



教科書の文例をどのように使うか



教科書に書いてある文は使わない



これは、教科書に書いてある



これは、教科書にない（書けない）

日本語の教科書と 他の教科の教科書との違い

「歴史」の教科書には、勉強することが全部書いてある

↑
学習者一人でも学習は進められる

「日本語」の教科書は、勉強することの一部しか書けない：
学習者だけでは学習が進められない

↑
教師がいなければ、学習は進められない
(さらに、クラスメイトの存在も重要)

日本語教科書と他の教科の教科書との違い (その2)

第2の違い：

日本語教科書には、もう一つ重要な役割があります。
それは、**学習の順序を決める**という役割です。



「カリキュラム」や「シラバス」とよばれるものです

学習順序、学習項目と教科書の関係

「歴史」の勉強では、学習する順序が決まっています
とても古い過去⇒ 古い過去⇒ 近い過去⇒ 現在



順序を変えることはできません

「日本語」の学習順序は、決まっているのでしょうか？

日本語教科書と学習順序

吉岡による1896年から2015年までに出版された102種類の教科書の調査

吉岡英幸・本田弘之編『日本語教材研究の視点』2016年 くろしお出版

第1課で初めて学ぶ文型が3種類あった

- ① 名詞文 これはペンです。 わたしは日本人です。
- ② 存在文 つくえの上にペンがあります。
教室に学生がいます。
- ③ 動詞文 ～をください。～ともうします。
～にします。

順序が違う理由

日本語を勉強するとき、なにを、どのような順序で学んでいくかは、学習の目的や条件、そして時代によって変わります

① 名詞文 これはペンです。 わたしは日本人です。

時間をかけて基礎から学ぶ教科書

② 存在文 つくえの上にペンがあります。
教室に学生がいます。

古い教科書にあるが、1945年以降にはなくなる（理由は不明）

③ 動詞文 ~をください。~ともうします。
~にします。

会話を中心に学ぶ教科書

短い時間に実用的な表現を学ぶ教科書

まとめ：日本語の教科書と 他の教科の教科書との違い

「歴史」や「化学」は、
学習者が、教科書を使って勉強することができる

しかし「日本語」は、
学習者が、教科書だけで勉強することがむずかしい
教師が教科書を使って教えるのがもっとも効果的

結局、日本語教科書を使うのは誰か

教師が教科書を使って教える



日本語教科書を使うのは「**教師**」です。



そのために、教師は授業の前に教科書について
しっかりと**勉強**しなければなりません

「教材分析」
の方法に続く

授業のための準備

「教科書を使って教える」ための準備

教科書に書かれている内容**だけ**では、授業ができない場合
たとえば...

『みんなの日本語』練習Bの問題数：1つの練習につき平均して4問
みなさんのクラスに8人の学習者がいたらどうしますか？

授業の前に教師が問題を補充して準備する必要があります

授業のための準備

「教科書を使って教える」ための準備

教科書に書かれている内容と（現在の）クラスの様子が違う場合
たとえば...

『できる日本語』第5課「休みの日」

休みの日にしたことについて話したり質問したりすることができる

コロナ感染症の日々、リモート授業の中で「何を話して」もらうか

教科書を修正・補完する

教科書を修正する

1. 場所や登場人物を学習環境に身近なものに置きかえる
2. 文字や語彙を学習者にあったものにする
3. 情報を新しいものに置きかえる 現在の状況に合わせる

教科書を補完する

1. ドリルや問題を増やす
2. 新しいアクティビティやゲームを考える

...**事前に準備して、それを必ず記録しておく**ことが重要です。仕事がしだいに楽になります。

ベテラン教師の「教科書」の使い方

教師が授業の前に教科書分析をして、授業のプランを作り、授業を進める

教師は授業の前に「教科書で学ぶ」

学習者は、授業の後で、その時間に学んだことを復習して、しっかり理解するために教科書を使う

学習者は授業の後で「教科書で学ぶ」

ベテラン教師の「教科書」の使いかた

経験の長い、優秀な教師へのインタビュー

*授業中は教科書を開きません。...まずは、耳から（聞いて）理解してもらいます

⇒ 授業を進めるのは「教師」であって「教科書」ではない

*学生が最終的に理解するとき、文字をみて確認することは、とても大事です

⇒ 教科書は、学生が「学んだこと」を再確認して、しっかり理解するときを使う

『日本語教材研究の視点』（2916）本田・吉岡編

「教科書」と著作権

- 教科書は「自然にそこにあるもの」ではありません
- 数多くの日本語教育の先駆者が積み上げてきた経験を形として残したものです
- その作成にあたって著者や編集者、出版社の大変な労力と時間が使われている「知的財産」です
- わたしたちは、その成果を「書籍代金」を支払うことによって使わせてもらっている立場にあります
- 教科書、問題集の「つまみぐい」＝必要な箇所をコピーして使うようなことをしてはなりません

またまた宣伝
で恐縮ですが

…
今週刊行の
姉妹編です

